

第75回 食料環境経済学セミナー

博士論文発表会のお知らせ

大学院統合生命科学研究科・食料生産管理学研究室では、下記の通り、博士論文発表会を開催いたします。奮って、ご参加下さい。

論文題目：

条件不利地域における中間組織の存在形態とあり方
—農村生活の持続性向上のため食料循環システムの構築に向けて—

日時：2020年8月7日（金）10:30-11:30

（報告40分、質疑応答20分）

場所：Zoomミーティング・ルーム（招待状を後日送付します）

発表者：大坪史人氏（別府大学・講師）

本論文は、わが国の農業および農村社会の持続性に着目し、条件不利地域について地理的条件と社会的条件の2つの側面からその不利性を把握した上で、これらの地域の維持を困難にする最大要因が「買い物弱者」問題であると指摘した。そして、持続性を担保する必要条件として「食料循環システムの構築」が必要であることを明らかにし、そのための（食料生産者と消費者との橋渡し役としての）中間組織の存在が重要であることを示した。

* [生物圏科学研究科](#)の共同セミナーとして認められます。

参加申し込み／問い合わせ先：

大学院統合生命科学研究科
教授 細野賢治（食料生産管理学研究室）
kjhosono@hiroshima-u.ac.jp
（メールでお願いします）

参加申し込み方法：

上記のメールアドレス宛てに「第75回食料環境経済学セミナー参加希望」と明記して頂き、①氏名およびZoomでのハンドルネーム、②所属、③メールアドレス、を入力して8月6日（木）17時までにメールで送って下さい。8月6日（木）に送って頂いたメールアドレス宛てにZoom招待状をお送りします。